

大津小でサケの稚魚放流



4月23日、大津小学校の児童が校内で飼育したサケの稚魚約500匹を同校近くの十勝川支流に放流しました。

児童を代表して川村雅さんが「サケが大きくなって戻ってこられるように、思いを込めて放流しましょう」と挨拶すると、5cmほどに成長したバケツの中の稚魚をコップですくい上げ、川に放流しました。

魚が泳ぎだすと、児童からは歓声が上がりました。

豊寿大学入学・開校式



4月22日、える夢館で平成25年度、豊寿大学入学・開講式が行われました。

今年は2名の新入学生を迎え、文学科や器楽科、社交ダンス科など10の学科で103名の学生が、生きがいある生活づくりや社会参加のための学習を行います。

式の後、オリエンテーションが行われ、1年間の活動計画などを確認し、午後から各学科に分かれて1回目の活動を行いました。

陶の器たちのチャリティーバザー



4月19日、20日、はるにれ友遊館で豊頃ねんどクラブ（大崎悦子代表）による「第3回陶の器たちのチャリティーバザー」が行われました。

会場には同クラブ会員の力作が並び、訪れた客はじっくり品定めしてお気に入りの陶器を買い求めていました。

同クラブでは、産業まつり等各種イベントでのチャリティー販売のほか、ボランティアで成人式の記念品作製や小学校の陶芸教室の指導などの活動も行っています。

入学祝い金を支給



本町では、町内の小学校に入学した児童を持つ保護者を対象に入学祝い金を支給しています。

4月8日、入学式後の教室を宮口町長が訪れ「新入学生の皆さんおめでとうございます。これからの6年間、元気いっぱいがんばってください」と挨拶し、保護者一人ひとりに祝い金を手渡しました。

豊頃コミセンまつり



4月7日、豊頃地域コミュニティセンターで、豊頃地域づくり協議会（今村憲司会長）主催の第18回豊頃地域コミセンまつりが開催されました。

この日は、毎年恒例の「輪投げ大会」から始まり、町の出前講座「タネ！わかるかな？マジックショー」では十勝圏シニアリーダークラブの井上忠正さん、郷孝男さんの両名がマジックを披露し、会場は大いに盛り上がりました。

ランドセルカバー寄贈



4月4日、豊頃ライオンズクラブの片岡富雄会長が教育委員会を訪れ、今春、町内の小学校に入学する児童に向けてランドセルカバーを寄贈しました。

例年、入学式を控えたこの時期に児童の交通安全対策として送られています。

カバーは黄色のビニール製で、遠くからでも目につきやすいデザインです。

カバーは入学式で学校を通じて各児童に贈られました。

我が家のアイドル



かとり りゅうま 鹿取 龍真 <ん 親☆政之・恵美/幌岡 平成24年5月16日生まれ

おっとり・・・的な雰囲気をかもし出していますが、多少の事では動じない「りゅうま」です。食べる事とみんなに愛想を振りまくのが大好きです。やんちゃ坊主の僕ですが、みなさんヨロシクね。

大津漁協青年部直販まつり

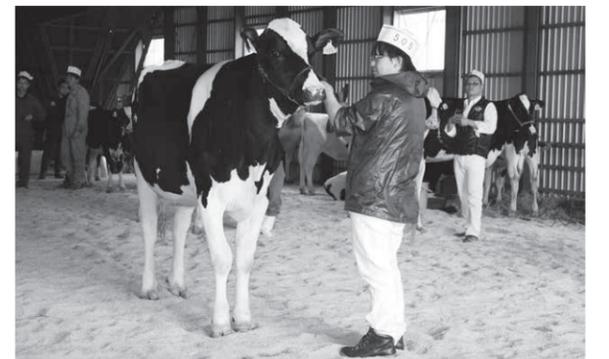


4月21日、大津漁協青年部（前川幸大部長）主催の第8回「大津漁協青年部直販まつり」が大津漁協荷捌所で行われ、大津前浜沖でとれた「安心・安全・そして安い」新鮮な魚介類を求め多くの買い物客が詰めかけました。

販売開始前から行列ができ、整理券を配布するほどの混雑ぶり。先着30名限定の特売セットは早々に完売し、活のホッキやタコ足、ツブなども飛ぶように売れていました。

また、会場ではJA豊頃町青年部による牛乳の無料提供や町商工会青年部によるカジカ汁の無料提供も行われ、大いににぎわいました。

第38回乳牛ジュニアショウ



4月11日、町乳牛改良同志会（山本雅樹会長）主催の第38回乳牛ジュニアショウがとよこ農業機械センターで行われ、月齢6か月から24か月未満までの未経産牛29頭が、6部門に分かれて、体格や将来性を競い合いました。

どの牛も見事で、審査にあたった大樹町の酪農家、木村達也さんも順位をつけるのに苦労されていました。各部門の上位2頭で競われた最高位および準最高位は次のとおりです。（敬称略）

- 【最高位】エンパイア アイオン パーソナリティ（岡崎正夫）
【準最高位】グレンバリー アイオン チェアマン（門 晃嗣）

はるにれは見ていた 我が家のアイドル

はるにれは見ていた

議会だより

役場だより